

※発言をそのまま書き起こしたデータを基に、個人情報に関する部分を削除し、文意が通るように修正を行っています。

グループワーク 1 C 班

(サブ F) 最初に席替えしてもよろしいですか。今日は3名、3名ですので、市民の方と専門家の方に、交互に座っていただきたいのです。

(席替え)

(サブ F) では、まず、もう1回確認で読んでみましょうか。

(F) それでは、グループワーク 1、原子カムラとは何だろうか。よろしくご協力をお願いします。目標は30分ということなので、かなり忙しいのかもしれませんが。

目的。このフォーラムは、原子カムラの境界を越えるという目的のために開催されている。第1回では、そもそも原子カムラとは何かについて、それぞれの思うところを自由に話し合おう、ということです。

それで、用紙を確認しましょう、というのはこの青い用紙のことですね？

(サブ F) はい。

(F) 1、テーマの質問に対し、意見を書き出す。3分程度を区切って、ファシリテーターも含めて各自が意見を附箋に書き、お手元にストックしておいてください。1枚につき、1つの意見です。意見の質にはこだわらず、たくさん意見を書くようにこころがけます。

1人ずつ意見を読み上げながら、模造紙に貼っていきます。どのような意見が出ているか、皆で確認しましょう。

(サブ F) では、まずはここまでをやりましょうか。3分間を測っていいですか？

(F) はい。ではお願いします。3分間です。

(サブ F) テーマはこれですね？

(F) 「原子カムラ」とは何だろうか、ということです。

—— これは、自分の思うところとか、人から聞いた話とか、何でもいいのですか？

(サブ F) 自分の意見ですね。まあ、こういう話も聞くよね、でもいいですよ。

1枚に1つずつ書くようにしましょうか。箇条書きでいっぱい書いてしまうのはなしで。

(記入中)

(サブ F) 3分経ちました。

(F) ありがとうございます。そうしたら、1人ずつ意見を読みながら模造紙に貼って、どのような意見が出ているか皆さんで確認しましょうということです。では、私のほうから。

ムラというのは、〔集中母体〕というようなイメージを持っています。それはどこかというところ、もう私には福島というイメージしかありません。

それから、ムラは〔意見が届かない場所〕だというイメージがあります。

これは同じような意見ですけれども、〔市民から離れた所〕。

原子カムラというのは、全て〔事故現場〕ということ、たぶんこの意見と近いのかなというイメージを持ちました。

私の意見はこのようなところですが、それでは、突然ですが、そちらからでよろしいでしょうか。

—— ちょっと、質問の周囲がもっとグローバルなものだと思っていたので、一言で言うと、私はこれだと思っていたのです。〔手抜きの産物〕。

これはどういうものかというところ、まず専門家側から言えば、〔説明の手抜き〕です。もちろん、それが積み上がったもの、という意味ですが、どうせ分かってくれないし、適当に安全だと言っておけばいいや、というのが積み上がったものだろうということです。

ただ、それだけではなくて、市民の方のほうも〔理解の手抜き〕をしているという印象があります。セーフティなのか、そうではないのか。その間にスペクトルがあるということも全然気にしていないし、なぜということも気にしないし、他と比べてどうかということも気にしていない。そこだけしか考えない。それが積み上がってきたと。

そして、両者に共通しているのが、結局これになると思います。〔どうせ誰かがやってくれる〕。専門家は、たぶん説明しなくていいとは思っていないです。ただ、面倒くさいので、誰かがやってくれるだろうと思っている。市民のほうも、誰かが理解して決めてくれればいいやと思っている。これが長い間長い間積み重なって、結局こういうもの(ムラ)ができた、というのが私の理解、理解というか、意見です。

—— ちょっと難しい単語が出たのですけれども、スペクトルというのは？

—— 広がりとか、程度のことです。

—— 安全、安全ではないという二極端ではなくて、その間もあるんだよという意味合い
で使われたということですね。

(F) ありがとうございます。では、次の方、お願いします。

—— ええと、ちょっと堅苦しい言葉なのですが、推進する側にも推進しない側にも専門
家はいらっしゃると思うのですけれども、あくまでもここで言っているのは推進する側の
専門家であるということ。

あとは、専門家以外にも、[国のエネルギー政策をバックアップする方々] もムラなので
はないかと思いました。2つです。

(F) ええと、[原子力を推進する専門家集団] と、[国のエネルギー政策をバックアップ
する方々] ですね。ありがとうございます。

では、今度はそちらの方、よろしいでしょうか。

—— 私の理解なのですけれども、原子カムラというと、[原子力(発電)に関わる団体、
人] ということで、今の話に少し似ているのですけれども、原子力業界って実はいろいろ
とあって、電気を作るのもそうですけれども、医療にも使われていますし、農業、ジャガ
イモの芽を出なくするのにも使われていますし、殺菌にも使われています。原子力はいろ
いろな使われ方をしているのですけれども、その中でも特に発電部門、電気を作る関係の
ところかなと。まあ、核燃料サイクルも含めて。で、医療などはあまりムラには入ってい
ないイメージがあります。

(F) ということは、これはエネルギーということですか？

—— そうですね。おっしゃる通りです。エネルギー関係というイメージです。医療など
はムラには入ってきていないようなイメージを持っています。

あとは、そちらの方のご意見に近いのですけれども、[マスコミ等が作ったレッテル] とい
うか、いろいろなテレビ番組などを見ると、悪いイメージで使っている言葉なのかなと。
あまりいい意味では使われていないという感じがしています。

(F) 今のご意見は、例えば、こういう意見に近いのでしょうか？

—— ええと、場所というよりも、関係する人たちを悪く言うための言葉みたいなイメージです。だからレッテルという話をするのですけれども。

あとは、ファシリテーターさんの言われていたように、[一般の人とは異なるもの]です。これもレッテルに近いのですけれども、一般の人がいて、原子力ムラがいて、これは重なるものではない、ということを示すための言葉として使われているのではないかと思います。

(F) つまり、距離があると。

—— そう、距離があるということです。だから、[意見が届かない場所]などに近いイメージで、私も書かせていただきました。

(F) よろしいですか。では、次の方。

—— 3つほど考えました。ちょっとピンぼけしているかもしれませんが。

議論するときには、やはり「ムラ」の定義がいるな、ということです。先ほどここにあったように、テレビにちょくちょく出てきて、「俺がムラと言いだしたのだ」と言っている某さん、その人が言う10年前くらいから言われていた言葉なのです。そもそもムラというのは、いい言葉とは限らないのですけれども、やや自慢げに言うときもある。だからこれは定義の問題ですから、よく考えたらどうですか、というのがひとつです。

それから、アプローチとして、いわゆる「ステークホルダー」ですね。原子力の特殊性というのがあったのですけれども、例えば飛行機は、乗っている方と離着陸の周りが危ないですね。その近辺の方は非常にセンシティブだけど、他の方はあまり気にしていませんよね。

—— 難しい言葉が出てきたのですが、「ステークホルダー」というのは？

—— 利害関係者です。だけど、一般に電気を使っている人だって、広義ではステークホルダーですよ。だからこれはムラの境界線をどこに引きますか、という問題なのですが。

それから、私は専門ではないので間違っているかもしれませんが、「ゲマインシャフト」ってありますよね。本当の「ムラ」ですよ。戸籍上の、例えば、原子力工学科を出ているとか。あるいは、原子力のリアクターを作っていますとか。まあ、作っていますは「ゲゼルシャフト」にしてもいいと思います。これは金銭的な運命共同体みたいな意味です。メーカーに勤めていますとか。大学の教員もそうかもしれませんけれども。

だけど、結局はこれ（定義）に戻るのですけどね。ムラにはいい・悪いがあると思うのですけれども、真のあり方ってなんだろうということですね。そのためには、ムラが何だ

ろうということを定義しないと、ムラびとはどのように品位を保ってふるまうのかが見えてこない。

—— ちょっと確認ですけれども、

(サブ F) 最後の人が終わってからにしましょう。

(F) では、最後になりますけれども、お待たせしました。よろしくお願いします。

—— まず、〔原子力発電所がある〕場所。合っているのでしょうか？ 分らないです。

その次に思ったのが、地域の人が合意を得て発電所を作っているの、〔国からお金をもらっている〕ところ、というイメージがあります。

あとは、もちろんそれはリスクを承知で、ムラを作っているのではないかと思いました。

(F) これで、

—— あ、すみません、言葉が難しくて分からなかったのですが、「ゲマインシャフト」というのはどういう意味ですか？

—— ゲマインシャフトは血縁関係みたいなものですね。

—— 大学の学閥みたいなイメージですか？

—— まあ学閥というか、同窓会という感じでしょうか。

—— そういところの先輩後輩みたいな関係のつながりのことを言われているのですか？

で、その下のゲゼルシャフトは？

—— ゲゼルシャフトは経済的なつながりですね。

—— ということは、ゲゼルシャフトはステークホルダーと似ている？

—— ステークホルダーは、良し悪しに関わらずありますよね。先ほどのご意見、〔原子力発電所がある〕というのはそうですよね。コミュニティの近くにあるわけですから。

—— すみません、言葉の、ゲゼルシャフトって一般会話では出てこないの。

—— (原子力発電所がある場所は) 少しはお金をもらっているから関係してしまいますよね。立地交付金とか。

—— いや、言葉の定義の話をしているのですけれども。お金の関係者という意味で、ゲゼルシャフトという言葉が使われているということですか？

—— そうです。

(サブ F) ここに出されたものに対する疑問や意見出しは次のところでもできますので。

(総合 F) あと 15 分です。4 番に行ってください。

(F) 分かりました。

では、次に、皆さんのご意見が出ましたので、これをグルーピングしながら、意見を出していただければと思います。これはどういうふうにしたら、

(サブ F) ファシリテーターさんが、

(F) 私が決めてよろしいのですか？

(サブ F) 皆さんの意見を聞きながら進めてください。

(F) そうすると、質問は「原子力ムラとは何か」なので、この意見は近くなので、真ん中に置きましょう。

それに関係するもの、ムラとは何かという意見がいくつか出ていると思うのですけれども。この辺もそうですね。

—— 印象を申し上げてもいいですか？ 4 つに分かれるように見えるのです。物理的な立地に着目している意見と、概念的な意見と、なぜの系統の意見。4 つじゃないですね、3 つですね。

(F) もしそういう分け方をすると、どんな感じになりますか？

—— 例えば、[原子力発電所がある] とか、

(サブ F) グループ分けを先にして、それから意見出しをしていったほうが良いと思うので、できる限りやってみてください。皆さんで、ご自由に動かしてみてください。

(F) まず、ムラの定義というか、この辺の理解を少し分かるように詰めるものと。それから、今言った場所的なもの。そんな感じでしょうか。

(サブ F) では、場所に関する意見はここに置きますね。

—— これはかなり概念寄りですよ。[意見が届かない場所]。これもか。

(サブ F) この意見はどこですか？

—— これはどちらかという、「なぜ」という方向だと思います。物理的なものというよりは。

—— 団体的なところですね。

—— ああ、この3つくらいは、右か左か微妙なところですね。

(サブ F) では、微妙なものは真ん中に置きましょう。

—— この辺の意見がどちらかという「なぜ」の類だと思うのです。

(F) おおよそこんな感じでしょうか。

—— ちょっといいですか。例えばこの意見は、ちょっと手前味噌ですけども、あり方について揶揄されて、こういうことでムラと呼ばれている、ということですよね。尊大であったり、どうせ分からないだろうと思ったり、それを揶揄して言っている言葉だと思うんですけども。これとも似ていますよね。

—— レッテル的な意味合いということですか？ 少し違う？

—— 割と似ていますよね。

—— うーん、3つにスパッと分かれるものではないと思うので。

(F) こんな感じでしょうか。

(サブ F) では、これはグルーピングなので、同じ仲間を線で囲んで、例えば矢印で関係性を示すとか、そういうことをしてください。

—— 丸を書いたり、線を引っ張ったりということですね。

(サブ F) どうぞ、お願いします。

(F) そうすると、人、団体、人だから…、

(サブ F) 例えば、先ほどおっしゃった、場所的なものがあるというのは、こちらの側ですか？

—— ええ。

(サブ F) そうしたら、そこに「場所」と書いたらどうでしょうか。

—— あ、囲んでしまっていていいですか？ 「場所」と書きますか？

(F) はい。そうですね。そうすると、「場所」があって、

(サブ F) 他のグループも同じようにやってしまいましょう。

(F) ここは「イメージ」でしょうか？ なんて言えばいいのでしょうか。

—— 私の印象としては、概念的なもの。まあ、「イメージ」でも合っているとは思いますがけれども。

(サブ F) では、ここは「概念」にしますか？

—— あとは、なぜできたのか、という意見の系統のものですね。

—— なぜできたのか、というのは？

—— なぜムラになってしまったのか。なぜ、そういう閉鎖的なイメージのものになってしまったのか、ということです。

—— ええと、それがここの意見ですか？ これもそうか。

(F) これはそういう意味ですよ。

—— では、ここは（発案者に）書いてもらいましょう。ムラになった理由ですね。

—— まあ、タイトルはこれ（Why）でいいと思うのですよね。

そういう意味では、ここは「人」かな。

—— [ムラの（再）定義]は入らないのかな。

(サブ F) これは別枠なのです。

—— はい、全体の質問の、

(サブ F) では、これは別枠だから、こういうふうに囲っておいたらどうでしょうか。

(F) これで意見の分類ができたので…（進め方を見ている）

(サブ F) 声に出して読まれたほうがいいと思います。皆さんも共有しましょう。

(F) はい、貼られた意見をグルーピングしました。

意見に対して、質問やコメントを自由に言っていただけます。意見と意見のつながりについてもコメントしましょう。ここでの発言は、サブファシリテーターがキーワードを付箋に書き出して、発言者に確認しながら貼っていきます。ゆっくりと落ち着いて話し合いを進めてください。ということです。

—— ちょっといいですか。この意見（自分の意見）は、こうまとめていただいたら、もう要らないような感じがするのですけれども。適宜外してもらっていいと思うのですけれども。ちょっと浮いてしまっているの。

—— いや、でも一応貼ったので、貼っておいてください。

(サブ F) 貼ってください。ぜひ。剥がしては駄目です。

それで、先ほどこの意見に対して質問がありましたね。それを書きましたので、この付箋にくっつけておきます。

—— ああ、意味をね。ありがとうございます。

(F) では、他のご意見についても、意味の説明がほしいとか、

(サブ F) コメントでもいいですね。

(総合 F) 進行の連絡です。あと 5 分です。5 番に入ってください。

15 時 10 分からグループワーク 2 に入りますので、早く終わったところは休憩してください。

(F) 特に市民の方で、専門家の方々が書いたものに対して意見があれば。

(サブ F) 5 番を先にしてしまいましたから、今は 4 番を一生懸命やりましょう。

あと 5 分です。大丈夫です。ちゃんとできていますから。自由に意見を言いましょう。

(F) そうすると、意見を言っていて、あとはキーワードを書く。

(サブ F) 書き取りは私たちがやりますから、どうぞ、自由にやってください。意見を回すだけ。

(F) ええと、私が皆さんの意見を聞きながら感じたことは、お金がかかっているところが原子カムラなのではないかと。こちらの意見もそうですし、他の方からもそういった意見が出ていますので、膨大なお金かどうかは分かりませんが、お金がかかっているところが原子カムラかなと。というふうに私は意見を持ったのですけれども、他に何か意見はありますか。

—— それは重大な要素であることは間違いないと思うのですが、それが原子力に特異なものと言われると、ちょっと首をかしげるものがあります。他の、例えば火力発電所や研究施設の類も、ものすごいお金がそこで動くわけですよ。

実は私は地元が名古屋のほうなのですが、市境まで 50 メートルで、50 メートル隣の市には中電の火力発電所があるのです。市境を越えると、道が変わるのが分かります。法人税が落ちるわけで、全然違うのです。

確かに原子力のお金は特に大きいです。だから、非常に重要なパートだとは思いますが、けれども、ノットオンリーだと思います。

(サブ F) ノットオンリー。原子カムラだけではないということですね。

—— 表立って言われただけで、大きいものができたら、何でも大きなお金が動いているので。

(F) そうすると、原子カムラは利権の集合体、という言い方もあるのですか？

—— それはすごく大事なファクターです。ひとつの柱だとは思いますが、その柱一本で支えるものではないのではないかと。それだけでまとめてしまうのは違うのではないかと、ということです。

(F) そちらの方、何か感想はありますか？

—— ええと…。

(F) そちらの方はどうですか？

—— 今、ファシリテーターさんがおっしゃるように、やはり我々はそう思いますよね。お金が動いていると思うのですけれども。でも実際は、今おっしゃったように、いろいろなところでお金が動いていると。(原子カムラは)それが際立っているのですよね。表面的に見えてきてしまっているような感じを私は受けているのです。

それで、ええと、そちらの方にお聞きしたいのは、先ほど医療のほうは関係ないのではないかとおっしゃっていたのですけれども、私の発想では、原子力イコール医療というのはちょっと違うような気がするのですけれども。

—— 私がここで言いたかったのは、医療でも原子力の技術を使っていますよと。例えば、健康診断で放射線のエックス線などをやりますけれども。ただ、そちらのほうは原子カムラという関わりには入っていない、というイメージを持っているということです。

—— 私も同じように、イメージの言葉としてはそう思います。

(F) ということは、原子カムラという言葉のイメージは、エネルギーというか、発電所というか、そういうことなのでしょう？ 要するに、原子カムラというのは、発電所と

どうか、エネルギーを生み出すところというか、そこに関係している団体や人のこと？ 私
もよく分からないのですけれども。

—— 「なのでしょうか？」と聞かれてしまうと、たぶん皆答えづらいと思います。「どう
思いますか？」と言われたら、そう思う、くらいは言いやすいと思いますけど。

—— 今の話は、この中で言うと、場所と人の話だと思います。

こちらの概念的なところ、〔事故によりリスクがある〕とか、〔一般とは異なるもの〕と
いう意見は、今のお話とは違うのかなと。プラス、こちらの概念の話も入っているのでは
ないかという感じがするのですけれども。

(総合 F) 申し訳ありませんが、休憩の時間を少し詰める予定で進めております。15 時
10 分からグループワーク 2 に入りますので、話し合いが一段落した班は、休憩をして、席
に戻ってきてください。

(F) 私が少し気になったのは、〔事故によりリスクがある〕の「リスク」というのは、
どういうことをイメージされていますか？

—— 地震などで放射能が漏れるリスクです。漏れる可能性がある。地域の方は、それを
分かった上で、町長さんとかが了解して、作りましょうと行って、作ったのですよね。

—— リスクがあるエリアということですか？

—— ああ、そうです。リスクがあると。

—— そうすると、どちらかというとな場所的な話になるのか、それとも、リスクがあると
いうことを認めている自治体みたいな話なのか。

—— 認めている自治体です。

—— となると、位置づけは「場所」と「人」の間くらいになるのかなと。両方にかかる
話。立地的にリスクがあるのではないかという話と、リスクを受け入れているという話と。
なるほど。

(総合 F) それでは、グループワーク 1 をまとめてください。そして、休憩をして戻っ
てきたら、宿主さん以外は、グループワーク 2 の席に移ってください。

—— ムラというのは、一般に、排他性が一番指摘される場所だと思うのです。例えば、クラブというのは会員権がなければ駄目でしょう。そういう意味では仲良しクラブと言われたりして。

それで、先ほど火力のことをおっしゃっていましたが、そういうムラというのは、あちこちにあると思うのです。で、それがひんしゆくを買うかどうかは、役所も含めて、きちんとやることをやっているか。それから、こういったエネルギー重大施設には、今ご意見が出たように、リスクが必ずあるわけです。それに対して、十分小さくなるような努力をしているし、設計や法令面も含めたシステム設計をちゃんとしている、ということをも十分説明していないことが高じて、こういう呼び名で呼ばれているのではないかと思うのですけど。

—— それが、私がまさに言いたかった、この意見とこの意見なのです。（〔説明の手抜き〕など）

(F) この付箋は何ですか？ お金？

—— これは、お金だけの話ではないですよ、という意見です。

—— そのことに異論はないけれども、それで全部語ることに異論があるということです。

(サブ F) あ、では、その付箋は外してください。書き直します。どういうふうに書けばいいですか？

—— ええと、お金の話だけではない、と書けばいいと思います。

(総合 F) 皆さんありがとうございます。それでは、C 班の皆さんも、話をまとめるようにお願いします。

(サブ F) もう時間みたいです。全員発言されましたよね？

(F) はい。

私が慣れないせいで、30 分ではできませんでしたけれども、ご協力ありがとうございました。

<グループワーク 1 終了>